

令和2年度 第3回千葉県臨床検査技師会 血液検査研究班 研修会

日時：令和2年10月23日（金）～11月13日（金）

開催方法：Googleドライブによる録画web配信

テーマ：『患者さんのために、今日からできること』

講演1 シリーズ1-1 末梢血液検査の基礎（約20分）

順天堂大学浦安病院 臨床検査医学科 澤田 朝寛 技師

講演2 シリーズ1-2 血液検査のピットフォール（約30分）

順天堂大学浦安病院 臨床検査医学科 澤田 朝寛 技師



第3回千葉県臨床検査技師会_血液検査研究班_研修会

お待たせしましたweb研修会を開催します！！
開演時刻にはオンデマンド配信で、録画でもご観覧いただけます。

開催期間：10月23日（金）～11月13日（金）

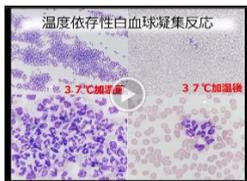
テーマ『患者さんのために、今日からできること』
講演1 シリーズ1-1 末梢血液検査の基礎（約20分）
講演2 シリーズ1-2 血液検査のピットフォール（約30分）

事前にお伝えしました
WEBセミナー実施の注意事項をよく読んでから研修会にご参加ください。

WEBセミナー実施の注意事項

1)動画の録画・画面保存禁止

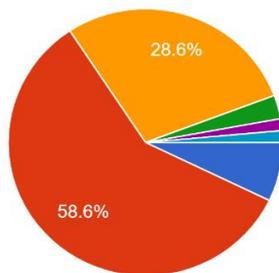
2)録画回答により主催者側の付与



アンケート結果（回答 ～70件）

1.あなたの勤務先の病院規模はいくつですか？【必須】

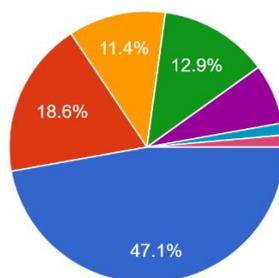
70件の回答



- 100床未満
- 100~500床未満
- 500床以上
- 検査センター勤務
- 現在は離職していますが、前職では500床以上でした。
- 検査センター

2.あなたの血液検査経験年数は何年ですか？【必須】

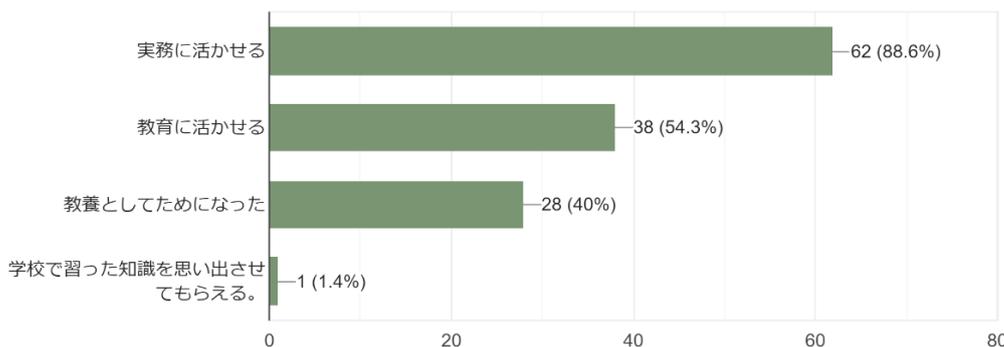
70件の回答



- 5年未満
- 5~10年
- 11~20年
- 21~30年
- 31年~
- これから担当する、当直は15年やっている
- 夜間休日検査担当で血液検査専任ではありません。(31年以上)

3.研修会内容についてどのような印象をお持ちですか？(複数回答可)【必須】

70件の回答

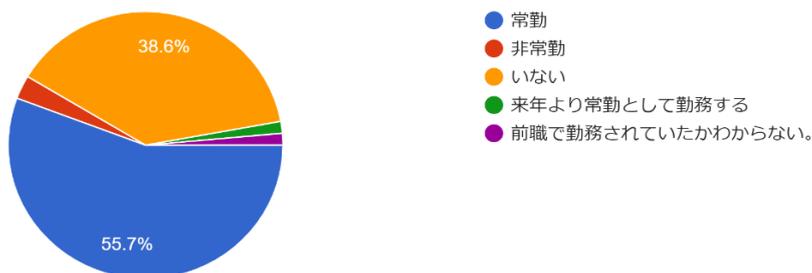


上記の理由をお聞かせください 35件の回答

- ・ 日々の業務でよく遭遇する内容だから。
- ・ 偽低値偽高値の要因を確認できた
- ・ 実際に経験しそうなシチュエーションなので。
- ・ 当直する人に良い内容だと思った
- ・ 基礎的な事が再確認できた
- ・ 当院では実施していない方法が見られたのでそれは実践にいかせると思う。あとは基礎的なことがメインだったので新人教育にいいと思う。
- ・ 勤務施設では検体から生理まで全ての検査を全員で賄っており、特定の検査項目に特化したスタッフがおらず、コアな部分だったり、コツを教わる機会がなかなかないため
- ・ 講習をきいていて実際に起こったことがあり、実践している。
- ・ 詳細に説明してくれていた。
- ・ 恒数のことを知らない人が多いかと思うから。
- ・ 現在血液検査業務に携わっていますが、異常値が出た時の考え方など改めて勉強になりました
- ・ MCHCについて今まで意識していなかった
- ・ 難しい症例の検討ではなく、身近に起こり得る事象の検討や対策を取り上げてくれる
- ・ 血算の基本的なことやルーチンや当直でよく遭遇することに対する対処法を改めて学ぶことができました。
- ・ 楽しく勉強できることに意義を持ちました
- ・ 要点をまとめてあり、経験年数を問わず誰もが学べる内容と思えました。
- ・ 夜間休日の検査担当者でも知っているべき内容で分かりやすい解説だから。
- ・ MPCの話は初めて知ったので、とても参考になった。
- ・ 実際に起きた症例に併せて対応方法を示してくれているため。
- ・ 今後携わるかもしれない業務の知識を得られ、有意義だと思うから。
- ・ 基礎的な内容&日常検査で見逃してはいけない事例紹介は鉄板ですね！
- ・ とても分かりやすく、部署で共有できる内容でした
- ・ 新人や当直でしか検体検査しない人にはとても良いと思います
- ・ 新人教育に最適な印象を受けたため
- ・ 日直・当直の時に必要な知識として役立てられそうです。
- ・ 血算での凝固見逃しは、夜間休日業務でのインシデント報告にも上がってくることがあるので、今回の研修会の内容は教育指導に活かしていきたい
- ・ 要点がまとまっていて新人教育に活かせると思いました。
- ・ 当直業務で血液分野の検査は行いますが、血液分野の担当はしていないため改めて基本的なところから解説していただけに助かりました。
- ・ データーを見るうえで基礎をもう一度見直せる機会となった。
- ・ 当直業務に役立つと思いました
- ・ 今回のような基礎的知識&ピットフォールは実践的な知識としてためになる。
- ・ 血液専任ではないのでピットホールの研修はありがたいです。
- ・ 基本に立ち返ることの重要性
- ・ 血液検査に従事していないため

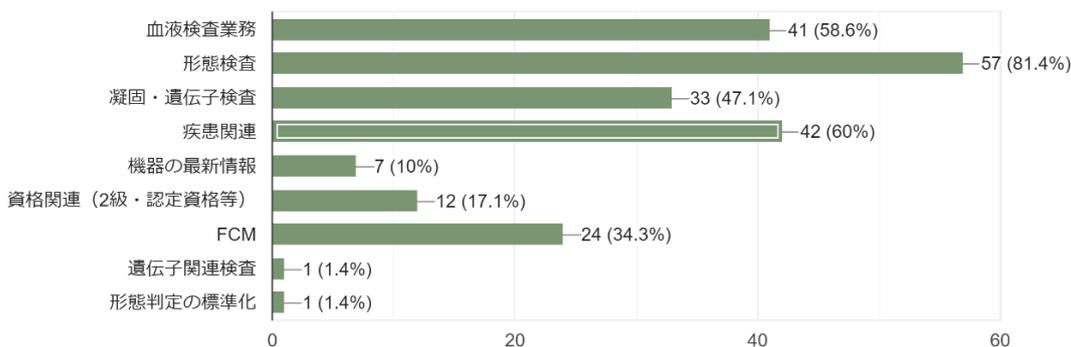
4.ご施設に血液内科を専門とされている医師は勤務されておりますか？【必須】

70件の回答



5.今後の血液研修会の内容について、一番関心が高いものはなんですか？（複数回答可）【必須】

70件の回答



6.今後、希望する研修会のテーマ14件の回答

- ・ 新しい遺伝子検査や分子標的薬について
- ・ 認定士を受ける人向けの研修
- ・ 末梢血の血液像について
- ・ 検査データの読み方
- ・ 血液像の基礎
- ・ 今回のような基礎について
- ・ 異形リンパ球と異常リンパ球の鑑別のポイントを教えてください。
- ・ 骨髄系疾患の新しい分類の基礎(AML・MDS) フローサイトメトリーの基礎(方法・結果の見方など)
- ・ 最初に行う治療法がいいお薬により変更になった疾患の治療法とモニタリングについて学びたい。
- ・ 血液像の基本と最低限知っておかなければいけない知識
- ・ 精度管理
- ・ 疾患別のFCMの関連・特徴
- ・ ルーチン業務を見直すための着眼点

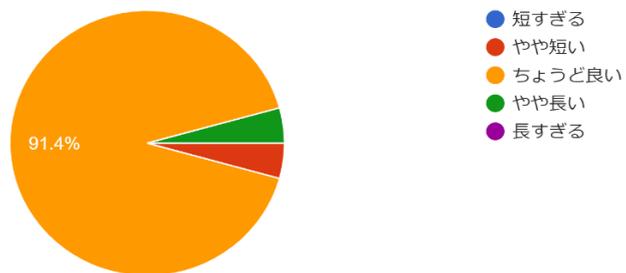
7.日常業務で困ったこと 5 件の回答

- ・ MDSの患者さんで、細胞自体の異常により、測定機の限界に達するような値に遭遇すること。
 - ・ 骨髄像の分類で、迷ってもディスカッションがなかなか出来ないことで、後輩の指導に不安を感じる。
- 血小板の値が低く血小板凝集のエラーがついた際にボルテックスミキサーにて混和するとエラーが消え血小板の値も前回値並み(正常範囲)に戻ったことがあります。この時の像を確認すると少しですが凝集は見られました。このような場合、臨床側にはエラー時の値に凝集ありで結果を返すかそれとも混和後のデータを返すかどちらが良いのでしょうか。血小板の測定にはシスメックス社のXN2000を使用しPLT-Fのモードで測定を行いました。
- ・ スタッフの技術&学術向上について、どこまで強要していいかわからない。
 - ・ 機器の検討方法やルーチン業務の見直し方法

WEB動画配信研修会に関するアンケート

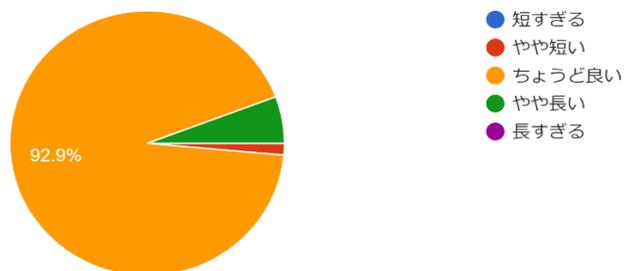
1.研修会の長さ シリーズ1-1【必須】

70件の回答



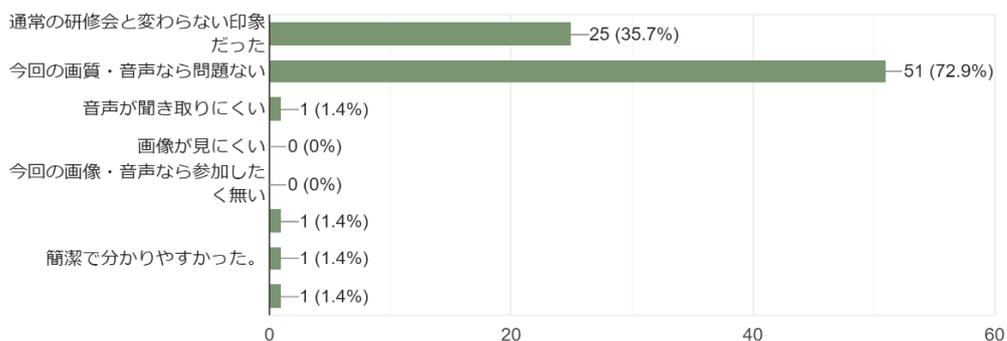
2.研修会の長さ シリーズ1-2【必須】

70件の回答



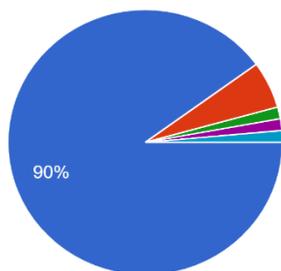
3.画像・音声などに問題はありませんでしたか？【必須】

70件の回答



4.今までの研修会（対面式）と比較した参加しやすさ【必須】

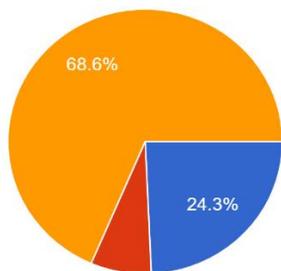
70件の回答



- 参加しやすい
- 普段（対面式）と変わらない
- 参加しにくい
- 子供が小さく研修会に行くのはハードルが高いです。一定期間何時でも拝聴出来るのは個人的にとっても助かります。
- 参加しやすいが対面での研修会のメリットも捨てがたい
- 時間を選ばない点では参加しやすかったが、少し寂しい気もした。

5.研修会はどの形式が一番ですか【必須】

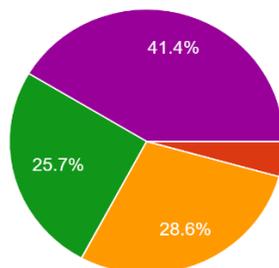
70件の回答



- 対面形式（2019年以前の主流）
- LIVE配信（ZOOMなど）
- オンデマンド配信（2週間～1か月）

6.オンデマンド配信期間【必須】

70件の回答



- 1日
- 1週間
- 2週間
- 3週間
- 1か月

7.血液検査研究班になにかご意見ございますか？ 19件の回答

- ・ 困難な状況でもこのような研修会を行なっていただいて有難いです。症例持ち寄り検討会など出来たらとても嬉しいです。
- ・ 日臨技と千臨技とでメールの設定を揃えて欲しいです。日臨技ですと登録していたアドレスが千臨技では使えないと言われ、日臨技の方をアドレス変更してら元に戻して欲しいと言われこれから毎回このやり取りをするのかと思うと気が重いです。
- ・ 今回、web研修会を開催して頂き、大変分かりやすく講義して下さいありがとうございました。初心に戻り受講することができ、検体やデータの確認方法や処理方法が当院で実施している方法が間違っていないことが再認識出来ましたし、PLTのパラメーター（MPCなど）を活用することで偽低値の鑑別がしやすいことなど大変勉強になりました。一定期間中のオンデマンド配信でしたので、自分の空いている時間に落ち着いて受講できましたし、期間中、繰り返し受講も出来ましたので（あまりにも受講回答の出来が悪く、見直すことも出来ました。反省！）良かったです。今まで研修会を開催して頂いても勤務の都合によりなかなか参加が出来ませんでしたので、研究班の方々にとっては大変な事と存じあげますがこれからもweb研修会を開催して頂けるありがたいです。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。
- ・ 1-1と1-2のテンションの違いにビックリしました（笑）
- ・ 研修会を準備していただき、ありがとうございました。
- ・ 会話形式を取り入れたり講演に工夫がされており楽しく視聴できました。

- ・ 今回のような基礎研修の場合、血液検査担当者だけではもったいないので、DVDで配布して各施設での夜間休日担当新人研修に使用させていただけると良いと思いました。研修もとても面白く、楽しく参加させていただき、ありがとうございました。
- ・ いつも大変勉強になります。
過去に評判の良かった内容や初学者向けの内容は今後オンデマンド配信して頂けると助かります。対面形式では予定の都合上、どうしても参加に限度がありますので今回の形式は非常にありがたいものでした。今後も是非オンデマンドでお願い致します。
- ・ これからしばらくこの状態が続くと思われまますので、続けてやっていただけると幸いです。
- ・ 有意義な研修会を企画して頂き、ありがとうございました。次回も楽しみにしています。
- ・ 子育て中でだと研修会に行ったりLIVE配信は時間が決まってしまうので参加がなかなか難しいですがオンデマンド配信だと時間が空いた時に参加ができとても良かったです。
- ・ ルーチン業務としてなんとなく行っていた異常確認、補正の理由等が再度理解できました。
- ・ まだまだ、初めて聞くことが多く勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 主要スライドでのテキスト印刷と、参加実績がある人向けで構わないので、アーカイブ化していつでも視聴可能になると尚良い気がします。
- ・ 録画、画面保存禁止なので、手元に残せる資料があるとありがたいです。
- ・ 大変有意義でした。ありがとうございました。
- ・ このような状況にも関わらず研修会開催ありがとうございました。